

議会だより

おおやまごき

6

2021
June

No96

題字 大山崎中学校美術部



普通学級2

今ここに、学校給食

再始動

中学校給食開始 / 小学校給食室衛生基準向上

あなたの給食は どんな味？

昔懐かしい給食、いま食べている給食。世代を超えて、みんなが食べたことがある給食。脱脂粉乳は飲みにくかった、鯨の肉はおいしかったなど、鉄板ネタのような話を聞くことも度々。飲食店では給食を模したようなところがあつたりと、もはや国民食のひとつといっても過言ではないのかもしれない。そんな給食に対するほろ苦いやら甘いやら様々な思い出ともう一度食べたいメニューなど、「あなたの給食」を街で聞きました。



金丸マリルーさん

フィリピンでは
パンと牛乳
大統領から配布されます。

もう一度食べたい！ 給食メニュー



五条本公園 三人組さん

あれ?!...
サバの味噌煮
ちくわの磯辺揚げ
冷凍みかん
...三人とも違う。

アンケート結果発表！

1 揚げパン



2 カレーライス



3 スパゲティ・冷凍みかん



脱脂粉乳！



三浦泰博さん



N・Mさん

えっ?!...
家では食べれないメニューが出てきたことを覚えています。本当に、びっくりしましたあ！



有賀さん

はじめて食べた、
わかめごはん
家では再現はできません。

みんなにある これが、わたしの給食



川畑さん

苦手メニューは...
食べるのが掃除の時間までかかった。でも、一番の思い出です。

懐かしいなあ、給食の思い出



山本さん

牛乳を・
一気に飲みました。



真継芳次さん

今では貴重な食べ物、
くじらのカツ
懐かしいなあ。

とにかく...
牛乳が欲しかった。



辻本さん

班の友達と、
机を並べて食べたことが
思い出です。
楽しかったなあ。

皆さま、インタビューにご協力いただきました。皆さま、有難うございました。

一歩進んだ 給食予算

どのように小中学校の児童生徒に給食を提供するか、長らくこの議会で議論してきました。3月の議会では、これまでと変わらず議論はあったものの、議決という面では、一歩前に進みました。これまでの給食施設の整備に関連する予算は、否決や修正が続いていましたが、今回は給食施設の設計予算が可決となりました。

よく知っている人はもちろん、あまり知らなかった人にも分かりやすいように、学校給食の論点を紹介します。

校舎建て替えの話も出たが

今回の議会では、学校給食を巡って、新たな論点が出ました。給食施設の建設では、過去の試算より安価な他市町村の給食センターの例が出て、再度比較検討という声がありました。また、小学校給食施設増築案では、校舎強度調査結果で意見が分かれ、このまま使い続けるよりは建て替えを考えてはとの声がありました。

校舎建て替えにまで言及した議論はどのようなものなのか。予算委員会の審査を中心に紹介します。

まずは給食施設の設計から

今回「全員賛成」で可決された予算は小中学校の給食施設をつくるための設計予算。設計が終わって、工事が始まるのは令和4年度以降の予定です。小学校では、既存給食室と新設する給食室とともに調理し、他校に配送する期間もできます。

給食施設設計予算を含む令和3年度の一般会計予算は、議会でのようにして採決されたのかを報告します。

西暦2021年3月23日
学校給食再始動
給食は各小中学校でつくる

西暦2017年、序
学校給食初号計画始動
給食はセンター施設でつくる、とその後

西暦2021年3月18日
学校給食徹底審査
一丁目一番地の予算審査

初号計画始動開始

平成28年度・平成29年度
検討委員会にて実施方式を検討・審議し、町に提言。その提言を踏まえ、町は中学校給食センター方針を決定、基本設計取りまとめ。

平成30年度
センターの詳細設計を開始

再度比較検討

校舎建て替え

学校給食を巡る議論

(町の説明) (議員)

いまの予定では中学校給食の開始時期はいつか？

令和4年度中の開始に最大限 努める。

(向日市のセンター給食の例を挙げ) 意見を求めるが、考えは？

他市町村のことを言う立場に ない。

校舎の現状では、子どもたちが学ぶ環境や避難所機能の向上を考えた場合、改修ではなく建て替えが より良い。その考えは？

検査結果では、コンクリート強度は問題ないため、これまでどおり校舎を使い続ける ことを考えている。

町の発議

1st impact
平成30年12月
前川町長が、公約だった自校式学校給食を進めるため、センター式の施設設計契約を解除

議会の発議

2nd impact
平成31年3月議会
小学校の衛生基準が問題として、中学校自校式施設設計予算を議会が削除

3rd impact
令和元年9月議会
小学校の検討調査結果後に判断をと、中学校自校式施設設計予算を議会が削除

4th impact
令和2年6月議会
経費比較資料で意見が割れ、小中学校自校式施設設計予算を議会が削除

各小学校の衛生管理基準を満たす整備と中学校給食の開始は、住民要望の早期実現を可能とするもの。



採決

0 対 6

全員賛成

各学校で給食をつくる
自校方式の施設設計予算



小学校・中学校給食ともに、十分な議論が行えていない。



退席

ポイント：留保(退席)とは
委員会での留保は、賛成・反対の表明をその場で行わずに一時的に差し控えるときに行われる。一方、本会議では最終的に態度を表明する機会であるため、その留保(退席)は、結果的に採決に加わらなかったこととなる。

給食に 求められるもの

文部科学省が実施した「平成30年度学校給食実施状況調査」結果では、国公立中学校での学校給食実施率は89.9%です。こうした中、本町の中学校給食の提供開始は、近隣市町村と比べると遅い状況です。また、衛生基準を満たす給食室は、全国的に見ても高い率とはなっておらず、町内の両小学校とも基準を満たせていません。いずれも始めるには多大な費用がかかり、国も既存施設は、適切なタイミングに改修をと、すぐに基準を満たす改修をとる立場ではありません。そんな状況で、一歩前に進み出した学校給食。学校給食に求められているのは何か。街の声を聴きました。

食の安全に期待する!



三浦泰博さん

温かみのある美味しい給食を!



高橋さん

“栄養満点”“ボリューム満点”を期待!
O-157やノロウイルスが発生しないように!



小山さん・山口さん

いつまでも子どもたちの“楽しみ”であってほしい!



有賀さん

議会は何ができるか

中学校給食開始・衛生基準向上の「さらに先」へ

子どもたちにはたくさん
食べさせてほしい!



石田久雄さん

中学校給食の早期実現を!
一食分の費用負担はなるべく軽く!



五条本公園 三人組さん

子どもたちが喜ぶメニューにしてほしい!



木村さん

中学校給食を早く開始してほしい!
あたたかい給食を食べさせてもらえると嬉しい!



辻本さん

給食の「さらに先」へ発進

町は、中学校給食開始、小学校給食室の衛生基準向上というスタートラインに立ったばかりですが、議会は街の声を受け、「さらに先」に向けて何ができるのでしょうか。今議会では町から、公立保育所の主食提供も検討していくとの発言がありました。引き続き、議会としては、未来を担う子どもたちの、心身の健全な成長を育む給食が提供できるよう、取り組んでまいります。

季刊議会

予算概要はこちら
QRコード
広報5月号



議決結果
QRコード

3月の議会では、新型コロナウイルス対策でパティシオンを議場に設置し、座席間隔を空けて議場での傍聴を再開しました。これからも傍聴しやすい議会を目指します。

R3予算の議会注目事業

どうなる？公民館複合化



ワークショップで方向性が見えてきた公民館

町の説明

ワークショップは3回開催。コロナ禍で予定していた回数は開催できなかったが、意見はいただけた。長寿苑を含めるかは町で決めることの了承が得られたので、複合化方針が決まれば、ワークショップのメンバーに報告する。

耐震性の問題でホールが閉鎖されて、5年以上が経過。この間、公民館本館のみ建て替えから複合化へ方針を変更。今議会では、複合化施設設計予算を含む一般会計予算を可決し、再整備が進みだしました。

議員 長寿苑の利用状況は？

町の説明 令和2年4月現在の利用率は対象者の2%。令和3年4月から町の直営にし、利用率を10%程度に上げていきたい。

議員 長寿苑や保健センターは複合施設に入れるのか？

町の説明 長寿苑は、ワークショップでは意見が分かれた。入れるかどうかは決まっていない。今後、基本設計の中で検討していく。保健センターは、複合の対象で入れることで進めていく。

議員 複合施設はいつできるのか、今後のスケジュールは？

町の説明 基本設計の後、実施設計、建築に進んでいく。

この街に **この人**

よろしく申し上げます

副町長 矢野雅之さん
教育委員会 馬場信行さん
教育長 宮本佳子さん
委員

議会だよりの予算60万円

議会費の予算は年間約1億円。その大半は議員報酬です。この議会だよりの年間予算は約60万円。1冊あたり、あの四角く個包装された小さなチョコ1つ分(昔の駄菓子屋だと2つ分の費用。1人でも多く議会のことを知ってほしい。委員が知恵を出し合い、限られた予算で作っています。

だけど..

二分せず

全員賛成、だけど5議員退席で採決加わらず

0 対 6
全員賛成

町の説明 今回初めて「小さな行政」と表現したが、方針は前から変わっていない

計画全体に問題はないが、「小さな行政」の示し方が誤解を招く。

退席

今後5年間の町の総合計画
小さな行政はサービス低下？

賛否

2 対 9
賛成多数

町の説明 財産区は法定の区ではないため、法律上の最終責任者は町になる

支出の大半は墓地管理料だから税金で負担せず、墓地使用者が負担を

反対

下植野財産区の予算
墓地管理の負担は区？税金？

4 対 7
賛成多数

町の説明 改定保険料は国から示された率を参考に、町に当てはめ算定

保険料値上げとなる条例改正・予算には反対

介護保険料改定の条例・予算
令和3年度から保険料は増加

賛成

反対

マチニキウ

町に聞くことは街に効くことだ

昨年の一般質問では、質問に関係する職員だけの出席などの新型コロナ対策をしていました。この3月の議会では、パーティションを設置するなどし、久しぶりに全職員出席の一般質問となりました。※掲載内容は、一般質問を行った各議員が作成しています。



一般質問・答弁全文
(会議録検索へ)

子ども宅食の実施を



町：慎重な検討を要する

Q コロナ禍における貧困率が急激に上がっている、木材やよい衆議院議員と本町の子ども居場所づくりをされている現場を視察して、国から地方を経由して事業体に全額国の予算を付け、生活の苦しい一人親世帯に対し食料の提供と実態確認のため子ども宅食を本町も大々的にスタートしてはいかがか。
A 国の継続事業なのか分からず、個人情報事業に提供出来ないの慎重に検討したい。

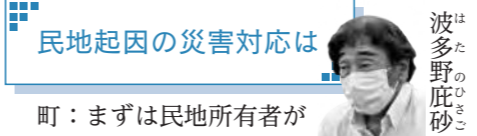
財政の見通しはどうか



町：厳しいので効率化推進

Q 新型コロナの感染拡大で、国や地方の財政に深刻な影響が懸念される中で町財政の見通しは。
A 税収は減となる一方、新型コロナ対策支援事業や感染拡大防止策の実施で歳出が増加している。
Q 中長期的な課題は。
A 中学校給食施設建設、中央公民館等の整備や少子高齢化で社会保障費増加が見込まれるため、既存事業を見直し、合理化や効率化に取り組む。

民地起因の災害対応は



町：まずは民地所有者が

Q 民地・民家の崩落による公道通行の被害賠償責任は誰にあるか。
A 所有者に責任がある。小規模・管理怠慢などの場合、所有者に現状復旧を命じ、所有者での現状復旧が困難な場合は町が対応し、費用を請求する。
Q 斜面の安全対策は、土地所有者が実施するのか。
A 府が指定している土砂災害警戒区域内の大規模対策は高額になるため、府が対策を実施している。

PCR 検査補助拡充を



町：状況を踏まえて検討

Q 新型コロナ感染症拡大防止のためにはPCR検査拡充が重要。これは、ワクチン接種が進んでも変わらない。町独自の高齢者通所介護事業利用者、職員全員へのPCR検査費用補助の対象を、訪問介護に広げたり回数を増やしたりする考えはあるか。
A まずはニーズの高い通所介護事業所からはじめ、補助申請やワクチン接種の状況を踏まえて検討したい。

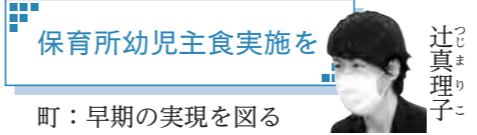
町営の給食施設建設を



町：建設の考えは無い

Q 今後、新型コロナウィルス感染症のような緊急事態が発生したときや高齢者向けの恒久的な宅配事業、子ども食堂・宅配など町民の生命を守るため、町営の給食施設を建設する考えはないか。
A 現状、民間サービスで個人の注文を宅配する仕組みがある。子ども食堂等も地域団体が取り組まれている。町が食事の宅配や食堂といった施設を建設する考えはない。

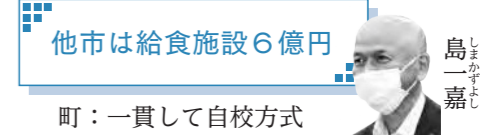
保育所幼児主食実施を



町：早期の実現を図る

Q 公立保育所での幼児の完全給食は、長年保護者の要望である。実施するべきと考えるかどうか。
A 保育所で主食を提供することは、衛生面の向上、保護者の負担軽減につながる。また、温かい状態で食べること、食事を楽しむ食育の効果も期待できる。今後、主食提供のための資機材整備、保護者負担額の設定等の検討を進め、できるだけ早い時期の実現を図りたい。

他市は給食施設6億円



町：一貫して自校方式

Q 学校給食の同基準のセンター・自校方式比較を求めている。向日市給食センターは1650食943㎡を6億1500万円で建設し運用している。この施設の認識は。
A 町長就任以降、一貫して小中学校とも自校方式での給食施設整備に努めている。他の見解は持ち合わせていない。
Q 町での建設費は。
A 3校で11億2百万円。

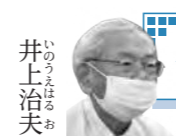
どう住民参加を図るか



町：個々の案件毎に行う

Q 住民参加のまちづくりは賛同できるが、どう具体化するかが課題だ。構想や設計に意見をどう取り入れるのか。指定ごみ袋は、住民とどのように合意形成するつもりか。
A 指定ごみ袋導入の方針に当たっては、審議会に諮問した後パブリックコメントで住民の意見を聞いたので、住民参加は行ってきたと考える。

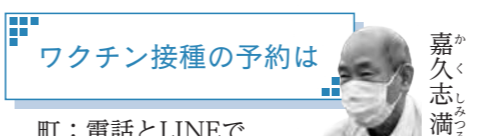
小学校の雨漏り改修は



町：令和3年度二山小から

Q 二山小6年生の教室ではバケツで雨水を受け、工用用コーンを置いて授業がされていた。雨漏りは以前から続いており、屋上防水・外壁塗装工事が必要である。実施はいつか。
A 根本的な雨漏り対策となる「外壁等改修工事」は、学校施設長寿命化計画の一環として実施を予定したが、昨年の町議会です算化が見送られた。今議会の補正予算で令和3年度の実施を提案している。

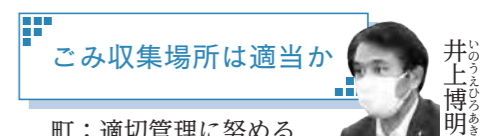
ワクチン接種の予約は



町：電話とLINEで

Q 新型コロナウィルスワクチンの接種場所はどこか。集団接種なのか。高齢者や持病のある方は、かかりつけ医での接種を考えているか。
A 場所は保健センター。集団接種とかりつけ医の個別接種を併用予定で個別接種は医師会と協議中。
Q 高齢者や障がいのある方の接種場所までの交通手段は。予約方法は。
A 交通確保は考えていない。予約はコールセンターやラインアプリで。

ごみ収集場所は適当か



町：適切管理に努める

Q 町内人口が増加している。住民の利便性を考え、資源ごみ収集ステーションの増設、設置場所の変更等を実施しているか。
A 鳥居前第3公園、第6公園近くの2か所で収集ステーションを増設した。現状、持ち込まれた資源ごみは、収集ステーションに設置するかごに収まっている。今後収集ステーションの状況を確認しながら、適切な収集ステーション管理に努めたい。

声・とどいていますか

—議会からの情報発信—



街の声
(本年3月号)

実は、ここでも再始動

議会改革特別委員会では、議会の動画配信の検討を開始しました。

平成27年にも検討していましたが、検討課題が多く、実施には至りませんでした。

今後は、より具体的な情報発信の方法を検討していきます。



「街の声」を聴くために、議会は動いています。街でお会いしましたら、インタビューにご協力をお願いします。

街の声 請願・陳情

昨年12月の議会からの継続と3月の議会で寄せられた2つの陳情

いずれも全員賛成で可決

小学校の雨漏り改修を

議会として誠実に対応する



議会は恒久的な二山小の雨漏り改修についての意見交換の場を設けて、説明と今後の対策を示して

支援学校児童の放課後充実を

多様化するニーズへの対応が必要



放課後等デイサービスの利用日数拡大と、府に向日が丘支援学校の放課後クラブ設置要望を

ひとり親家庭の支援強化を

貧困家庭への支援強化が必要



子ども宅食や教育支援のような直接支援と児童育成手当増額や水道料金免除などの経済的支援を

Matinokoe 請願・陳情

街の声を待っている

次回は

6/3 17時までに
木



出し方など

6月議会予告 梅雨を吹き飛ばす舌戦が繰り広げられるか!?

開会

6/2
水

一般質問

9~11
水 金

議案審査の委員会

14~16
月 水

閉会

22
火



日程詳細